表紙の解説

題名：鳥のいる丘　作者：黒川 晶子

【1版】紫色で丘
【2版】水色で植物の茎と花、鳥の翼
【3版】濃紫色で鳥と丘の濃い部分
【4版】濃青色で葉と花
【5版】黄緑色で花と背景の星
【6版】薄紫色で絵を囲む枠
【7版】やや青味を加えた薄紫色で絵を囲む枠に模様

はんの会展覧会･交換作品の色違いです。製版､刷り共にプリントゴッコを使用しました。
展覧会交換作品はベージュのクラフト紙、本作品は白い画用紙に刷りました。
クラフト紙は紙の茶色に刷った色が透けてしまう為、色の調整にかなり悩みました。
白い画用紙はインクが乾いた時、予定より濃い色に感じられることが多いように思います。インクや紙についても制作の度に勉強する事ばかりです。

7月号の表紙は
坂本さんです

6月は野外研修

日時：6月21(日)　会場：水戸市柳河市民センター・他

■午前：孔版茨城学友会（横山会長、黒川、松本さんが所属）の学習会を見学し、交流を図ります。
■午後：水戸近郊プチ観光（偕楽園など）
○往路：東京駅 八重洲南口 4 番乗り場（茨大ルート）から 8 時 30 分発
茨城大学 10 時 7 分下車（迎えの車があります）
片道 1,980 円、ツイン（2 名分）3,600 円
○帰路：水戸駅 北口 9 番乗り場から 4 時 30 分発、
東京駅 日本橋口 6 時 38 分着
片道 2,080 円、ツイン（2 名分）3,900 円
○連絡先：横山 .080-3599-9533、松本 .090-4367-5796
○昼食：孔版茨城学友会の皆さんと一緒に食べます。
弁当持参（会場周辺にはお店はありません）
＊参加者は 6 月 13 日（土）までに三井まで連絡ください。

5月研究会 報告

■ 9：00 ～ 10：00

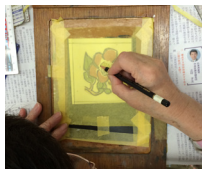
●特別実習：典具帖ぼかし（担当：松本）

先月、三文字会長が実演した典具帖ぼかしの実習として、通常より 1 時間早く新人 2 名を対象に特別講習が有りました。

■ 10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 15：00

●黒紙に刷る（担当：三井）

黒紙で黒線を活かす方法を、昼食をはさみながら実習しました。多くの会員が道具を持参して、三井流の指導に質問が飛び交いながら真剣に取組んでいました。いつもと違う賑やかな教室の雰囲気になりました。「やっぱり実習はいいね～」の声がありました。


ダイヤモンド原紙を貼って、鉛筆で下絵を書き写す

黒線で残す箇所をボンドで描く（塞ぐ）。

白で刷る。ボンドで書いた箇所はインキが通らない。

コロジオン原紙を上に貼り、刷りたい色の箇所だけ描き液で描く。

完成した作品にそれぞれコメントを頂きました

三井さんの黒紙に刷ったサンプル作品